



由布市立庄内中学校 学校だより

かきはる

令和7年度 11月号

文責:校長 石井 知由美

文化発表会にける!

10月24日(金)文化発表会を行いました。修学旅行終了後から本格的な準備・練習に入り、約2週間の取組。生徒たちはそれぞれの役割で、自分の責任をしっかりと果たし、自信をもって本番に臨んでいました。当日は、オープンスクールとしてご案内しておりました。保護者をはじめ地域の方、95名の方々にご来場いただきました。ご声援ありがとうございました。

【百花繚乱～心をひとつに～】テーマ設定の理由
『百花繚乱』とはいろいろな種類の花がたくさん咲き乱れるという意味です。その意味のように、文化発表会ではみんなが心をひとつにして、自分たちらしく表現しほしいから。また、がんばった成果を咲かせて、活気あふれるものにしてほしいからです。

(文化発表会実行委員会)



【「私たちがステージ画を描きました」】
【「先頭に立ち、また、陰で支えた実行委員会のメンバー」】



【1年「あさがお」】
初めての文化発表会。『一心不乱』のテーマの下、試行錯誤しながらも、「当日が一番良かった」と言えるくらいがんばりました。



【2年「14 fourteen」】

昨年を経験している強みで、一番の練習量を誇った2年生。今の自分たちにしか出せない素敵な歌声を披露してくれました。まさに、『天下夢奏～できないことなんてない!』でした。

【3年「ほらね、」】

「3年生の歌声に圧倒された」「3年生は本当に上手で、全員が歌詞の意味を考え、楽しんで歌っている。来年そんな姿



になりたいと思った」と、1・2年生から大絶賛の歌声でした。『桜梅桃李』のテーマのごとく、いろいろな個性がありながら一つにまとまる、素敵な姿を見せてくれました。「一番の思い出は日々の練習。今のメンバーで歌える最後の機会、一日一日を大切にしたい」姿でした。



【縦割り班合唱
「空は今」】

←Aチーム

Bチーム→



昨年度から行っている縦割り班での合唱。3年生のリーダーシップの下、それぞれの学年のよさを活かしながら、チームで歌声を創り上げていきます。学年問わず仲が良い本校の強みが、存分に発揮されるものであると思っています。コンクールなので両チームで競い合いましたが、2月には、この歌を創られた山崎朋子先生の前で歌う全校での歌声が、どのようになるのか今から楽しみです。



【全校合唱「ふるさと」】

12月行事

日	曜	行 事
1	月	全校朝会 3年三者面談～10日まで
2	火	学期末授業参観・保護者会
3	水	乗入授業(数学)
4	木	乗入授業(英語) SC 午後
5	金	3年実力テスト
6	土	中高合同生徒会
10	水	乗入授業(数学)
11	木	乗入授業(英語) SC 午後
12	金	由布支援学校との交流会
15	月	薬物乱用防止教室
17	水	乗入授業(数学)
18	木	乗入授業(英語) SC 午後 学校運営協議会 市学カテスト
24	水	終業式 2年スクール in ミュージアム
26	金	仕事納め
29	月	学校閉庁 ～1月2日まで

【1月の主な予定】

8日(木) 始業式 9日(金) 課題・実力テスト
15日(木) 新入生保護者説明会
16日(金) 市教研統一研
21日(水) 2年県立美術館訪問

ちょっといいはなし

私は、行事が終わるたびに、全校生徒の反省・感想を必ず読んでいます。今年は、国語や英語の弁論のことを書いている生徒が多かったです。自分が頑張った合唱のことはもちろんですが、当日、ステージで約200人の聴衆の前で自分の考えを述べた6名の仲間にも熱い視線が注がれていたことがとても嬉しかったです。「あんな風に英語がしゃべれるようになりたい」「大切な人を大切にしたい」「たくさんの方に支えられて生きている。1つ1つに感謝したい」と、論旨を受け止め、自分に置き換えて考えていることが素晴らしいと思いました。また、吹奏楽部やオープニング・エンディング映像を創った実行委員の労をねぎらう感想もありました。

「当日、思っていた以上に緊張してガチガチでした。(中略)歌っているときにうなずきながら聴いていた保護者の方がいて、何だか安心して歌えました」と日記に書いている生徒がいました。保護者や地域の方にも支えられている…庄内って本当に素敵なおとこです。

由布市立庄内中学校



カラー版はHPで!